

「鉄道コンクリート高架橋の各種リニューアル工法説明会」を開催しました

2019年12月24日
公益財団法人鉄道総合技術研究所

公益財団法人鉄道総合技術研究所（以下 鉄道総研）は、構造物の耐震補強技術や劣化した構造物の補修・補強技術の普及のために、共同開発者と共に説明会を毎年開催しています。今年度は、コンクリート高架橋を対象とした耐震補強技術2件、補修・補強技術1件について説明会を開催しましたのでお知らせいたします。

去る12月9日に「鉄道コンクリート高架橋の各種リニューアル工法説明会」を開催し、鉄道事業者を中心に33社、76名の方にご来場いただきました。説明会では、鉄道総研が下記の共同開発者と開発した「高靱性セメントボードを用いた高欄の補修・補強工法」、「ラーメン高架橋梁の耐震補強工法（アーチサポート工法）」および「ラーメン高架橋柱の耐震補強工法（CBパネル工法）」について、各工法の概要、設計・施工方法および施工実績等の説明を行うとともに、パネルや模型等の展示を行い、意見交換を行いました。

鉄道コンクリート高架橋の各種リニューアル工法説明会

1. 開催日時：2019年12月9日（月） 15時00分から17時30分

2. 場 所：弘済会館（東京都千代田区）

3. 次 第

- (1) 開会挨拶 構造物技術研究部 主管研究員 谷村 幸裕
- (2) 各種工法の説明
- ・高靱性セメントボードを用いた高欄の補修・補強工法
構造物技術研究部 コンクリート構造研究室 副主任研究員 轟 俊太郎
大林組 橋梁技術部 副部長 橋本 学 様
 - ・ラーメン高架橋梁の耐震補強工法（アーチサポート工法）
構造物技術研究部 コンクリート構造研究室長 田所 敏弥
東急建設 土木技術設計部 グループリーダー 前田 欣昌 様
 - ・ラーメン高架橋柱の耐震補強工法（CBパネル工法）
構造物技術研究部 コンクリート構造研究室 副主任研究員 中田 裕喜
東急建設 技術研究所 主任研究員 笠倉 亮太 様
 - ・展示物説明および意見交換
- (3) 閉会挨拶 構造物技術研究部長 神田 政幸
- ※各工法の概要を最終ページに記載しています。

<共同開発者>

- ・高靱性セメントボードを用いた高欄の補修・補強工法 : 株式会社大林組
- ・ラーメン高架橋梁の耐震補強工法（アーチサポート工法） : 東急建設株式会社
- ・ラーメン高架橋柱の耐震補強工法（CBパネル工法） : 東急建設株式会社

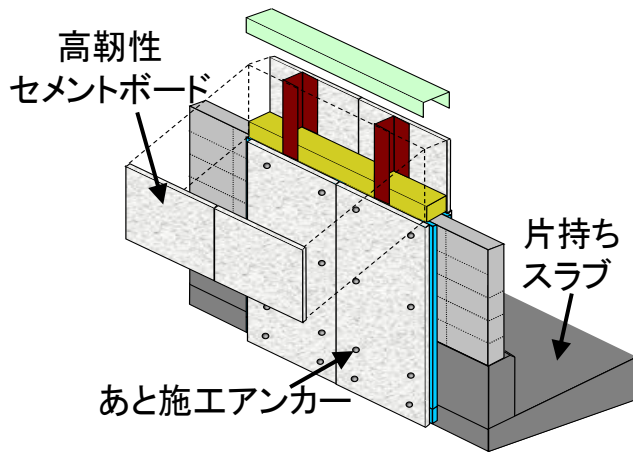


説明会



展示会

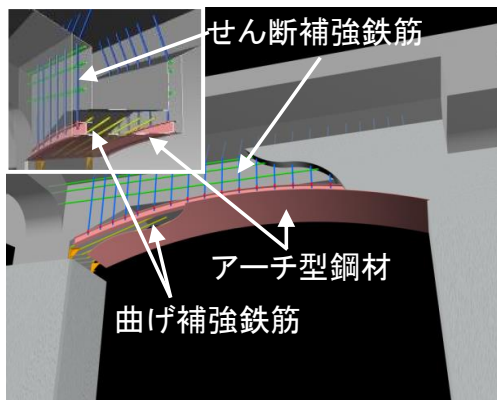
参考：各工法の概要



高靱性セメントボードを用いた高欄の補修・補強工法

高靱性セメントボードを用いた、高欄の耐久性、力学的性能および遮音性を向上させる工法です。

人力での施工が可能であり、昼間作業も可能なため、施工時間を確保しやすくなります。また、既設の高欄の撤去が不要なため、産廃量を抑えられるとともに、施工にともなう騒音や振動も抑えることができます。



ラーメン高架橋梁の耐震補強工法（アーチサポート工法）

アーチ型鋼材を用いた、梁の曲げ、およびせん断補強工法です。

アーチ型鋼材を用いるため、支保工が不要で、施工後の景観に優れています。また、せん断補強鉄筋をアーチ型鋼材にボルト接合するため、施工性に優れ、工期の短縮を期待できます。アーチ型鋼材には亜鉛めっきを施しているため、耐久性に優れています。



ラーメン高架橋柱の耐震補強工法（GBパネル工法）

プレキャストパネルと接続鋼材を用いた、柱のせん断補強およびじん性補強工法です。

人力での施工が可能なため、鋼板巻き補強が困難な狭隘部での施工に適しています。また、ボルト接合や高強度材料の適用により、作業性と安全性が向上するとともに、工期の短縮を期待できます。

（問い合わせ先） 公益財団法人鉄道総合技術研究所 総務部 広報 TEL：042-573-7219